

一学校教育目標一

豊かな心をもち

自ら学ぶたくましい子

(1)よく考えねばり強く学ぶ子

(2)心豊かで思いやりのある子

(3)すすんで体をきたえる元気な子

学校便り

第34号

H30年12月5日(水)

那覇市立

仲井真小学校

発行責任者

校長 宮里 寧

TEL 917-3330

仲井真っ子

表彰朝会！

文化・スポーツ面で活躍した仲井真っ子を紹介します。

【文化】丸山七穂（まるやまななほ）さん：第20回ショパン国際ピアノコンクール inASIA 沖縄地区大会「銀賞」。仲井真小音楽部：第6回パレードコンテスト「金賞」。比嘉由梨愛（ひがゆりあ）さん：第51回新報音楽コンクールピアノ部門小学校高学年女子の部「1位」。

宮城涼風（みやぎそよか）さん：第69回小学校童話・お話発表大会（那覇地区）小学校高学年女子の部「最優秀賞」。

平良愛羽（たいらまなは）さん：第66回全琉図画・作文・書道コンクール（タイムス展）図画の部「優秀賞」。金城 京（きんじょうみやこ）さん：第66回全琉図画・作文・書道コンクール（タイムス展）書道の部「優秀賞」。

【スポーツ】仲井真小ミニバスケ部女子：第17回那覇地区ミニバスケットボール秋季強化大会Bブロック「優勝」。仲井真小ミニバスケ部男子：第30回那覇地区ミニバスケットボール冬季大会「準優勝」。「平成30年度那覇市スポーツ少年団空手道交流大会」において、武聖館真喜志Aチーム 城間美幸（しろまみゆき）さん：小学生低学年団体形「優勝」。エーススポーツクラブAチーム 安村 青（やすむらあお）さん：小学生低学年団体形「準優勝」。武聖館真喜志 Cチーム 城間美来（しろまみく）さん：小学生低学年団体形「第3位」。

お話朝会ー「個性」ー

2014年大ヒットした「アナと雪の女王」テーマ曲がきっかけで「ありのままの～」という言葉がついぶん流行した。沖縄には、「十（とう）ぬ指（い一び）や同（い）ぬ丈（たき）やねえーらん」ということわざがある。この言葉を口ずさみながら、両手を広げてみる。「同（い）ぬ丈（たき）」というのは「同じ長さ」ということだから「十本の指は同じ長さではない」と言っている。そうすると、その意味は、十本の指が同じ長さではないように、人にはそれぞれ持って生まれた個性や特徴があるということになる。表彰後、イソップ物語『いづみのシカ』のお話をした。ある日、のどのかわいたシカが、泉のところへやってくる。水を飲んでいる自分の姿を見て、「オレの角は大きくて見事だな」と得意に思うが、その代わり「自分の足は細くて弱々しい」とがっかりする。

そのようにシカが考えているところへ、突然ライオンが現れる。シカは一目散に逃げまくる。ライオンは力は強いけれどもシカの足の速さにはかなわない。

シカは野原を走り抜けて、木の生えている林のところに来ると、林の中に突っ込んでいく。しかし角がひつかかって走ることができない。最後は角のせいでライオンに食べられてしまう。シカはばかりにした足のおかげで助かりかけたのに、自分がほれぼれとした角が原因で死んでしまう。人間にとつて、長所はあるときは長所であるが、また別のときは短所である。このシカのようにきれいな角で命を落とすこともある。そして自分がイヤだなと思った細い足で命が救われるということもある。人間は状況をいつも変わらないと思って生きている。この話は、「人の性格でも、ずっと長所だと思っていたところが、案外、短所だったり、その反対に短所だと思っていたところが、意外にも長所だったりすることもある」ということである。人にはかならず、いい面も、わるい面もある。「長所も短所もあるがままに受け入れる」「自分をあるがままに受け入れる」「相手をあるがままに受け入れる」ということが大切だと言っている。「あるがまま」の自分を見つめ、受け入れ、大切にし、その上でなお、もっとよくなりたい、成長したいと思うからこそ、人は人にしか得られない幸せを手にすることができるのだと思う。